

## 要求水準仕様書

要求水準仕様書は、実施設計図面に代わる一定水準の仕様を示すもので、入札参加業者は、これに基づき現地調査を行った上で見積価格の決定を行う。

請負者は、契約後直ちに施工図、請負代金内訳書を作成する。

請負代金額の変更方法等について、施工途中の変更・調整等により完成後に数量等が少ない場合は減額変更とするが、施工に際し当然必要と思われる内容が請負代金内訳書に含まれていない場合は、増額変更は行わない。このため、入札に際しては現地調査を入念に行った上で工事内訳書を提出すること。

### 1. 概要

本仕様書は、4 床室→2 床室変更 601・602 号室の改修工事及び備品調達に係る業務（以下「本業務」という。）について必要な事項を示したものである。

本業務を実施するにあたっては、法令等に定められたことのほか、本仕様書に定める事項を厳守しなければならない。本書に記載なき仕様は、「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）最新版を参考にすること。

### 2. 工事名称 4 床室→2 床室変更 601・602 号室の改修工事

### 3. 納期 契約締結日 ～ 令和 6 年 12 月 31 日まで

### 4. 改修工事概要

#### (1) 6 階 4 床室→2 床室（601 号室）、（602 号室）

上記の改修工事を行う。

### 5. 工事内容

#### (1) 6 階 4 床室→2 床室（601 号室）、（602 号室）

- ① 既存天井及び壁クロスの貼り替えを行う。なお、巾木も貼り替えること。
- ② 既存腰壁パネルの上に、硬質塩ビタックシート貼りを行う。
- ③ 既存床長尺シートを撤去の上、長尺シート（発泡層のないビニール床シート）貼りをを行う。
- ④ 既存入口扉及びトイレ扉に硬質塩ビタックシート貼りを行う。
- ⑤ 既存カーテンボックスの塗装を行う。
- ⑥ 既存照明器具の交換を行う。なお、すべて LED 照明とすること。
- ⑦ 洗面台の交換を行う。洗面台は車いす対応であること。
- ⑧ カーテンレールの交換を行う。2 床室用の配置に変更すること。
- ⑨ 間仕切り壁の新設を行う。
- ⑩ また、間仕切り壁に TV を設置するための補強及び電源・TV 端子を設けること。

- ⑪ 工事完了後、床、壁、天井、窓、その他付帯設備の清掃を行う。

## 6. 性能、機能に関する要件

### ① 天井・壁クロス

- ・素材はビニールクロスとして、AA 級品以上とすること。
- ・意匠性に考慮し、ベース、アクセントの貼り分けが可能であること。

### ② 巾木

- ・ソフト巾木（高さ 75）とすること。
- ・木目柄の選定が可能であること。

### ③ 床シート

- ・ $t=3.0$  の長尺シートで、ワックス掛け不要であること。

### ④ 洗面台

- ・TOTO製 MLHC と同等品以上とし、幅 1400 とすること。
- ・水栓金具は自動水栓とすること。

### ⑤ カーテンレール

- ・カーテンレールランナーには、静音性の配慮がされていること。

## 7. 性能・機能以外に関する要件

- ① 改修工事の工程、施工方法等は十分協議し、医療行為（診療業務）に支障をきたさないこと。また、事前に工程表を提出し当院より承諾を得ること。騒音や臭い等が発生する場合には工程表に明記しておくこと。
- ② 改修工事に伴い発生した残材等は、全て受注業者にて処分すること。
- ③ 工事完了後、当院担当者による検収を行い、不具合と判断した場合は直ちに担当者の指示に従うこと。
- ④ 色やデザインはイメージパース等を作成し病院と協議すること。
- ⑤ 施工中は、万一のトラブル対応のため関連する関係各所の緊急連絡先を施工箇所ごとに掲示すること。

## 9. その他

- ① 契約者は、業務上知り得た病院に関する情報を第三者に漏らしてはならない。
- ② 本工事に必要な工事用電力及び水は必要最低限の使用量につき無償にて支給する。なお、その他諸手続費用は請負者の負担とする。
- ③ 既設部分において、工事に伴い破損等が発生した場合は、請負業者の負担により復旧すること。
- ④ 工事資材搬入路は、事前に監督職員と協議すること。また、工事車両等は患者の安静及び通行者の危険防止のため最徐行させること。工事車両等の通行により破損との発生した場合は、請負者の負担により原状復旧すること。
- ⑤ 断水及び停電等を伴う場合は、事前に病院担当者と協議し、病院運営に支障が生

じないように計画すること。

- ⑥ 掘削や解体撤去工事等の着手前に現地の調査を十分に行い、断線・配管破損事故等を起こさないようにすること。